

## 4. 不思議な立体錯視工作

サイエンスプロジェクト

海野 徑

### ●どんな体験ができるの？

錯視とは目の錯覚のことで、私たちが日常生活の中で経験し、学習したことが脳に錯覚を起こさせます。立体の工作をして不思議な錯視を楽しみましょう。

### ●準備するもの

のり、はさみ、展開図がプリントされた紙。

### ●体験の手順

- ・切り取り線に沿って図を切り取ります。このとき折り線を間違えて切り取らないように気をつけましょう。
- ・谷折り線と山折り線を確認し、しっかりと折ります。
- ・組み立てたらのり付けし、のりが乾くまでしばらく待ちます。
- ・できあがったら片目で見てください。不思議な立体に見えます。

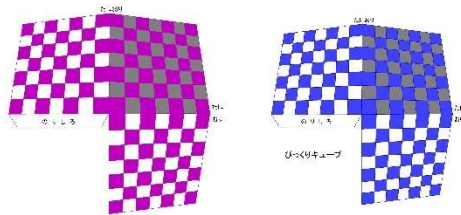


図-1 びっくりキューブの展開図



図-2 びっくりキューブの完成品

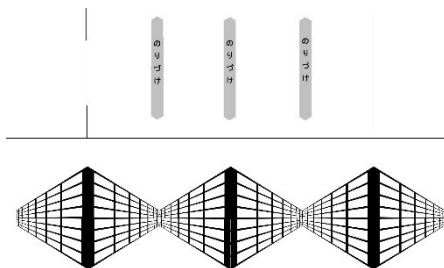


図-3 遠近錯視の展開図

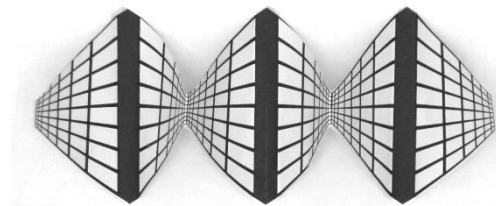


図-4 遠近錯視の完成品

### ●気をつけよう

錯視には個人差があります。錯視にならず、正しく見える場合がありますが異常ではありません。不思議な錯視は経験によって脳が錯覚を起こすといわれていて、小さい子供は錯視が少ない傾向があります。実は、このしくみはまだ解明されておらず、研究中です。

### ●くわしくしらべてみよう

北岡明佳 『世界一不思議な錯覚アート』株式会社カイゼン  
などたくさんの錯視の本が図書館にあります。いろいろな錯視を楽しみましょう。